

平成30年11月21日(水) 13054号



株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043  
 大阪市北区天満2丁目12番3号  
 ヴィレッジリバー南森町3階E号  
 TEL (06) 6353-7831 (代表)  
 FAX (06) 6353-7832  
 東京支社 〒140-0001  
 東京都品川区北品川1丁目9番7号  
 トップルーム品川1015  
 TEL (03) 6869-9983 (代表)  
 EMail info@nikkankinzoku.co.jp  
 WebPage https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12ヵ月 72,000円(税別) データ12ヵ月 84,000円(税別)  
 6ヵ月 36,000円(税別) 配信料 6ヵ月 42,000円(税別)

9月非鉄金属等需給動態統計

スクラップ消費量

銅合金は前年比減少続く

経済産業省資源エネルギー庁が発表した2018年9月の非鉄金属等需給動態統計によると、スクラップの国内消費量は銅が前年同月比で微増、一方銅合金は8月に続いてマイナスだった。

銅スクラップは5万1359トンで、前年同月比0.8%増加。主要用途の伸銅品は6.4%減の3万3,826トン、電線は17.9%減の1万0,098トンだった。一方、その他が大幅に伸び、全体を押し上げた。

銅合金スクラップは7万4,157トンで、0.4%減少。伸銅品向けは3.6%減の3万9,787トン、一方、精錬は2.6%増の3万0,623トンだった。銅・銅合金ともスクラップ消費は伸銅品向けが低迷した。

鉛スクラップは36.2%増の1万6,147トンで、前月に続いてプラス。主要用途の精錬が13.0%増加、再生は8.2倍となった。

亜鉛スクラップは3,033トンで、13.6%のマイナス。その他、無機薬品、その他めっき向けがいずれも前年実績を下回った。

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

錫スクラップは21トンで、前年同月比69.6%のマイナス。このほか、ニッケル・ニッケル合金のスクラップ消費量は特殊鋼向けが堅調に推移し、4.1%増の8万0,382トンだった。

非鉄金属等需給動態統計調査

18年9月スクラップ国内消費量

区分	消費量(トン)	前年同月比(%)
銅	51,359	0.6
電線	10,098	▲17.9
伸銅品	33,826	▲6.4
銅合金	74,157	▲0.4
伸銅品	39,787	▲3.6
製錬	30,623	2.6
鉛	16,147	36.2
再生	3,207	720.2
製錬	12,357	13.0
亜鉛	3,033	▲13.6
錫	21	▲69.6
ニッケル・ニッケル合金	80,382	4.1

▲はマイナス

社会の発展とその未来に  
 テクノロジーで対応する

**KYOWA**

地球にも、人にもやさしい KYOWA のエコ電線

タイシガイセンEM 600V EEF/F

http://www.kyowadensen.co.jp/



協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO.,LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番

TEL (0729) 91-0818 (代) FAX (0729) 91-4470

## 住友金属鉱山

## 日暮別邸を移築

## 「日暮別邸記念館」を開館

住友金属鉱山（野崎明社長）と住友グループ19社は、愛媛県今治市四阪島にあった「日暮別邸」（ひぐらしべってい）について、愛媛県新居浜市王子町への移築工事が完了したと発表した。11月より「日暮別邸記念館」として一般公開した。

日暮別邸は1906年（明治39年）、新居浜市から瀬戸内海の沖合、約20kmに位置する四阪島に当時の住友家第15代当主・住友吉左衛門友純により住友家の別邸として建設された。1906年は、新居浜地区の



日暮別邸記念館

煙害克服を目的として銅製錬所を移転させた翌年に当たる。

建築後110年余りの歳月を経て老朽化が進行。四阪島で保存し続けることが難しくなってきたことから、住友グループは四阪島を遠望

できる新居浜市中心部への移築を決め、工事を進めてきた。

「日暮別邸記念館」は、20世紀初頭のモダンな雰囲気を残した建物として、困難を乗り越えて解決した煙害克服の歴史や住友の事業ルーツである銅製錬の歴史などを紹介している。



鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中1-16-8  
電話 06-6649-0045 代表〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷1-11-5  
電話 06-6561-7331~2

## 2019年3月期第2四半期連結決算

## 東邦亜鉛

東邦亜鉛の19年3月期中間期の連結決算は、売上高が前年同期比8.4%減少、各損益項目は赤字となった。鉛や銀の販売減から製錬事業で減収。損益では、前年同期の相場上昇局面に対し下落局面となったことで在庫評価損を計上、製錬事業では55億円の赤字となった。

(単位：億円)

売上高	584.82	▲8.4
営業利益	▲21.53	-
経常利益	▲19.28	-
四半期純利益	▲12.58	-

下段は前年同期比(%)

▲はマイナス、-は前年同期黒字

## 日本伸銅

日本伸銅の19年3月期中間期の単体決算は、売上高が前年同期比19.0%増加、営業利益は16.3%減少した。伸銅品の販売数量が伸びたほか、銅相場の上昇が売上原価が膨らんだため、営業利益は減益となったが、原料相場のリスクヘッジデリバティブ利益の計上で、経常利益と四半期純利益は増加した。

(単位：億円)

売上高	107.85	19.0
営業利益	5.13	▲16.3
経常利益	5.35	14.3
四半期純利益	3.64	3.3

下段は前年同期比(%)

▲はマイナス

## 高速道路関連の展示会 「ハイウェイテクノフェア2018」

に出展

### 住軽日軽エンジニアリング

住軽日軽エンジニアリングは、11月28日(水)～29日(木)に東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される「ハイウェイテクノフェア2018」に横河ブリッジと共同出展する。

出展内容は、橋梁の維持管理や点検用のアルミ常設足場、アルミ検査路及び橋梁用耐震製品。アルミとアルミ関連素材の用途開発を通じて、高速道路の大規模改築・大規模修繕で活用される橋梁用アルミ製品の売り込みに力を入れる。ブース位置は、西4ホールB-81。

「ハイウェイテクノフェア2018」は高速道路に関する新技術・新工法、資機材および現場の支援システム、環境技術などを幅広く紹介する展示会で、例年建設事業者などが出展している。



### 【住友電気工業株式会社】(10月16日)

付)◇常務執行役員研究開発本部副本部長継続(自動車新領域研究開発センター長)柿井俊昭◇ライフサイエンス事業開発部技術グループ主幹(ライフサイエンス事業開発部メディカルデバイス部長)岡田圭司◇自動車新領域研究開発センター長(自動車新領域研究開発センター次長)藤川裕之◇情報ネットワーク研究開発センター長、情報ネットワーク研究開発センター無線伝送システム研究部長兼伝送デバイス研究所5G無線研究所長継続、平田仁士◇IoT研究開発センター長継続(情報ネットワーク研究開発センター長)吉江信夫◇総合企画部関係社会部長(総合企画部関係社会部欧米グループ長)奥津武一◇SEWS-CABIND S.P.A(総合企画部関係社会部長)石井正二◆改組 ◇ライフサイエンス事業開発部のメディカルデバイス部を廃止

【三菱マテリアル株式会社】(11月1日付)◇技術統括本部システム企画部副部長(技術統括本部システム企画部長補佐)端山敦久◇経営戦略本部経理・財務部財務室副部長(経営戦略本部経理・財務部財務室長補佐)佐々木直哉◇金属事業カンパニー製錬事業部リサイクル部副部長(金属事業カンパニー製錬事業部リサ

イクル部長補佐)高継守◇金属事業カンパニー製錬事業部貴金属部副部長・神田駐在(金属事業カンパニー製錬事業部金属部営業主幹・神田駐在)横山公成◇セラミックス工場製造部副部長(セラミックス工場製造部長補佐)宮澤正行◇セラミックス工場品質保証室副室長(セラミックス工場品質保証室長補佐)松本丞二

【住友電装株式会社】(12月1日付)◇グローバル事業本部グローバル事業推進部開発技術統括部次長兼グローバル事業本部グローバル事業推進部開発技術統括部第2開発技術室長(西部事業本部第1事業部開発技術統括部次長)中西和豊

アルミニウム地金

アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まりUP!

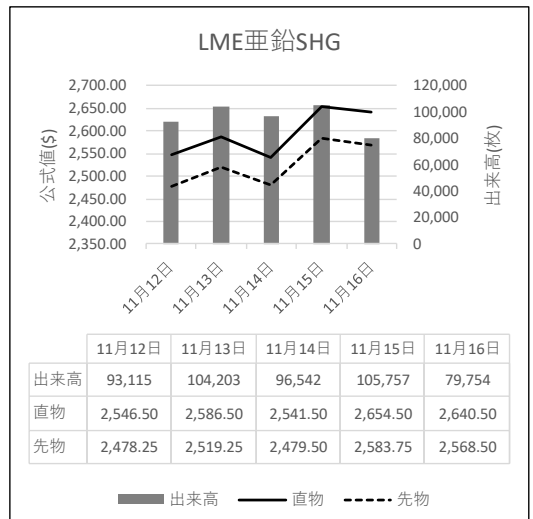
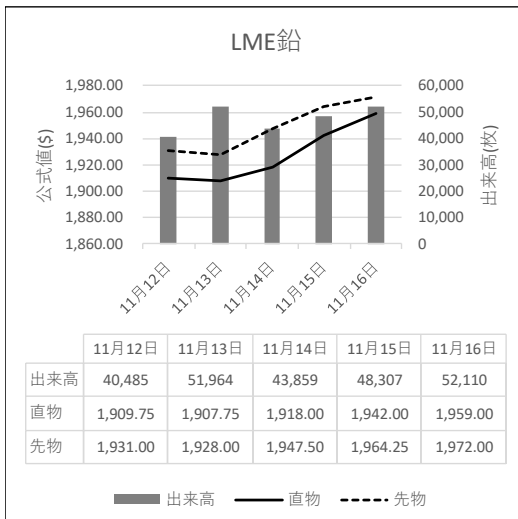
## 井関金属株式会社

代表取締役 井関親亮

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

### LME公式値週間推移 11月12日～11月16日(現地)



# 故銅市況

20日入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場の直物前場売値が、前週末の6,181.00ドルより79.00ドル高の6,260.00ドル。この日の直物後場買値は、前週末の6,230.50ドルより60.50ドル高の6,291.00ドル。カーブ取引は前週末の6,205.00ドル～6,206.00ドルより54.00ドル～53.50ドル高の6,259.00ドル～6,259.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（11月限）は前日の280.40セントより0.05セント高の280.45セント。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（12月限）は、前日の4万9,530元より100元高の4万9,630元。

20日の東京為替市場TTSレートは、前日の113.73円より0.06円の円高ドル安の1ドル＝113.67円。NYカーブLME先物比は9.50ドル高。20日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,260.00ドル。この値と20日の東京外国為替市場USDドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の74万2,000円より9,000円高の75万1,000円。この日、電気銅建値は75万円に据え置かれた。

## 故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が619～624、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは600～605、並銅は539～544、込銅（高品位＝約97%）は499、セバは547～552。コーベルは要り用筋で478、それ以外は470ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋433、それ以外416～441どころの値頃。並青銅鋳物削粉は468～473どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が602～607、上銅新くずが589～609、普通上銅が556～566、2号銅線が562～572、並銅が527～528、込銅（90-93%）が486～453、下銅が288～338、セバが514～524、コーベルが470～510、黄銅棒材が466～471、黄銅削粉が374～421、黄銅ラジが411～419、交叉ラジが340～351、黄銅銅鋳物が374～381、送りが189～204、上青銅鋳物が478～494、並青銅鋳物が470～483、上青銅鋳物削粉が475～494、並青銅鋳物削粉が468～472どころ。

## 為替動向

19日から20日午前の外国為替市場で、円相場は1ドル＝112円台前半に上昇した。

20日の東京外国為替市場、午前9時時点の気配値は、1ドル＝112.44円～112.47円、前日の17時時点比0.30円の円高・ドル安。

19日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は1ドル＝112.50円～112.60円、前週16日の同時刻0.30円の円高・ドル安だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前週19日比0.28円の円高・ドル安、1ドル＝112.49円～112.59円で取引を終えた。

米中对立の緩和期待への後退や、アップルのスマートフォン「iPhone」新型モデルの販売不振が伝えられたことなどが弱い材料となり、米株式市場は下落した。投資家がリスクを回避する局面で低リスク通貨とされる円が買われた。米連邦準備制度理事会（FRB）高官が前週に「米金利水準は中立金利に近付きつつある」と発言したことも、FRBの利上げペース後退観測から円買い・ドル売りを誘った。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、112.42円～112.88円だった。

米株安を受け、20日の東京株式市場で日経平均株価が反落してスタートした。東京外為市場では、日米株安を受けたリスク回避の動きから、円買い・ドル売りが先行した。

# 鉛屑・半田屑

雨滝商事株式会社  
広陵リサイクルセンター

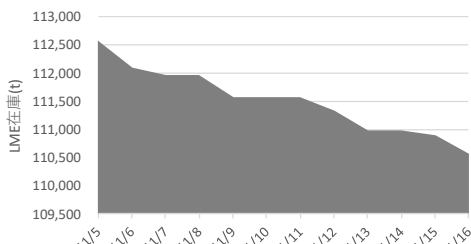
代表取締役 雨瀧 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1  
TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

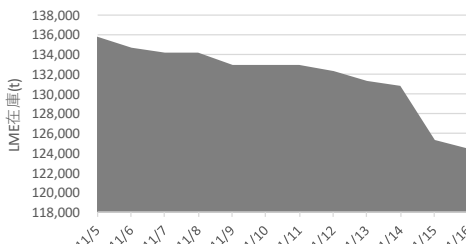
## 高価買取ります

## LME認定倉庫在庫量推移 11月5日～11月16日（現地）

鉛



亜鉛





**LME銅は反発 LME銅在庫はおよそ9,000トン減の約15万2,000トン**  
**カーブ取引は続伸 COMEX銅相場も小幅続伸 SHFE銅相場も続伸**  
**LME非鉄相場総じて堅調 ニッケルは続落**  
**鉛は4営業日の続伸、直物・3か月物とも先月24日以来の2,000ドル台**

20日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前週末の6,180.75ドルより78.75ドル高の6,259.50ドル。3か月物も、前週末の6,166.00ドルより76.50ドル高の6,242.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前週末の16万1,000トンより約9,000トン減のおよそ15万2,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（11月限）は、前週末の280.40セントより0.05セント高の280.45セント。カーブ取引は、前週末の6,205.00ドル～6,206.00ドルより54.00ドル～53.50ドル高の6,259.00ドル～6,259.50ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（12月限）は、前週末の4万9,530元より100元高の4万9,630元。

**錫は反発**

LME錫相場の直物は、前週末の1万9,437.50ドルより17.50ドル高の1万9,455.00ドル。3か月物も、前週末の1万9,360.00ドルより157.50ドル高の1万9,517.50ドル。

**鉛は4営業日の続伸**

LME鉛相場の直物は、前週末の1,959.00ドルより45.50ドル高の2,004.50ドル。3か月物も、前週末の1,972.00ドルより44.00ドル高の2,016.00ドル。公式値ベースで直物、3か月物ともに2,000ドル台になったのは10月24日（現地）以来。

**亜鉛は反発**

LME亜鉛相場の直物は、前週末の2,640.50ドルより50.00ドル高の2,690.50ドル。3か月物も、前週末の2,568.50ドルより43.50ドル高の2,612.00ドル。

**アルミも反発 アルミ合金はまちなち 北米特殊アルミ合金は上伸**

LMEアルミ相場の直物は、前週末の1,913.75ドルより4.00ドル高の1,917.75ドル。3か月物も、前週末の1,931.00ドルより9.75ドル高の1,940.75ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前週末の1,375.00ドルより20.00ドル安の1,355.00ドル。3か月物は、前週末の1,395.00ドルより5.00ドル高の1,400.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前週末の1,385.00ドルより20.00ドル高の1,405.00ドル。3か月物も、前週末の1,387.50ドルより22.50ドル高の1,410.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前週末のおよそ106万6,000トンより約5,000トン増のおよそ107万1,000トン。

**ニッケルは続落**

LMEニッケル相場の直物は、前週末の11,277.50ドルより82.50ドル安の11,195.00ドル。3か月物も、前週末の11,367.50ドルより132.50ドル安の11,235.00ドル。

**アルミ二次合金メーカー買値実勢値**

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

**関東地区(11月後半)**

2S=189円～197円、63S=186円～189円、アルミホイール(1P)=183円～188円、ビス付サッシ=137円～141円、エンジンコロ=143円～145円、込合金(機械鋳物)=139円～141円、缶プレス(ソフト)=106円～120円。

**関西地区(11月後半)**

2S=184円～192円、63S=182円～186円、52S=194円～198円、印刷版=189円～194円、アルミホイール(1P)=172円～177円、ペースメタル=196円～201円、機械鋳物=143円～148円、ダライ粉=115円～118円、ビス付サッシ=138円～143円、缶プレス=121円～126円。

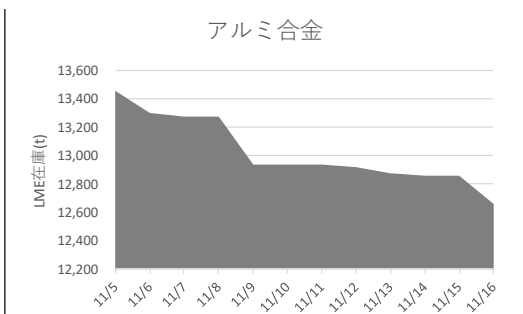
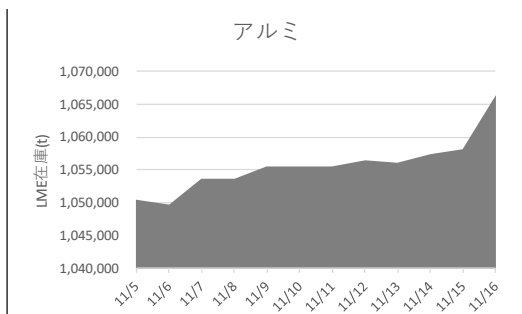
**日刊金属**

外電配信料  
(税別)

6 月 月：42,000 円  
12 月 月：84,000 円

LME公式値（単位：ドル）／11月19日（現地）

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	6,259.50	19,455.00	2,004.50	2,690.50	1,917.75	1,355.00	1,405.00	11,195.00
	前営業日比	78.75	17.50	45.50	50.00	4.00	▲ 20.00	20.00	▲ 82.50
先物	公式値	6,242.50	19,517.50	2,016.00	2,612.00	1,940.75	1,400.00	1,410.00	11,235.00
	前営業日比	76.50	157.50	44.00	43.50	9.75	5.00	22.50	▲ 132.50



海外非鉄金属相場

(11月20日 入電・現地 11月19日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with 4 columns: 前買, 場売, 後買, 場売

銅 A G
現物 6259.0 6260.0 6291.0 6293.0
前日比 79.0 60.5
先物 6240.0 6245.0 6245.0 6247.0
出来高 194,400

錫 H G
現物 19450.0 19460.0 19550.0 19600.0
前日比 10.0 160.0
先物 19515.0 19520.0 19525.0 19575.0
出来高 8,854

鉛
現物 2004.0 2005.0 1988.0 1990.0
前日比 45.0 5.5
先物 2015.0 2017.0 2002.0 2004.0
出来高 63,244

亜鉛 S H G
現物 2690.0 2691.0 2684.5 2686.5
前日比 50.0 ▲16.5
先物 2611.5 2612.5 2602.0 2604.0
出来高 126,661

アルミ H G
現物 1917.5 1918.0 1912.5 1914.5
前日比 4.0 ▲6.5
先物 1940.5 1941.0 1932.0 1934.0
出来高 299,716

アルミ合金
現物 1350.0 1360.0 1369.5 1389.5
前日比 ▲20.0 ▲1.0
先物 1390.0 1410.0 1390.0 1410.0
出来高 198

北米特殊アルミ合金
現物 1400.0 1410.0 1405.0 1415.0
前日比 20.0 28.5
出来高 1,825

ニッケル
現物 11190.0 11200.0 11150.0 11175.0
前日比 ▲80.0 ▲175.0
先物 11230.0 11240.0 11225.0 11250.0
出来高 114,417

NY コメックス相場

出来高: 1 ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with 6 columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム
11月限 280.45 1223.1 1438.1 855.5 1157.90
12月限 279.90 1225.3 1440.3 856.5 1141.30
1月限 280.35 1228.6 1444.4 857.6 1139.10
2月限 280.90 1231.1 - - -
3月限 280.65 - 1452.7 - 1136.80
前日比 0.05 2.3 2.3 11.9 ▲13.30
出来高 132,683 210,781 73,198 - 8,275

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with 11 columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海
銅 錫 鉛 亜鉛 アルミ ニッケル 銅 銅 アルミ 亜鉛 鉛
ドル・円 6260 19460 2005 2691 1918 11200 280 49630 13770 21850 18560
T T S 6299 2412 265 346 229 1473 747 823 228 362 308
-0.06 +5558 -1 +5 +5 +0 -9 +0 -6 +0 -1 +0

フリー・マーケット
■米国生産者価格
銅(セント/ポンド)
銀(セント/オンス)H H社 1440.0

■NY相場
取引業者銅(セント/ポンド) 256.4 ~ 257.4
2号銅線くず(セント/ポンド) 353.35 ~ 357.35

■ロンドン相場(ドル)
金(オンス) 1221.6
アンチモン99.6%(トン) 8300 - 8400
ピスマス99.99%(ポンド) 4.10 - 4.50
カドミウム99.99%(ポンド) 1.20 - 1.30
インジウム99.97%(キロ) 195 - 245
セレンウム99.5%(ポンド) 14.00 - 15.00
スポンジチタン99.5%(キロ) 6.00 - 7.00
フェロモリブデン欧州産(キロ) 29.00 - 29.20
コバルトカソード99.8%(ポンド) 33.00 - 34.00
マグネシウム中国産99.9%(トン) 2600 - 2675
タングステンAPT(MTU単位) 280 - 290
タンタル鉱石30-35%(ポンド) 85 - 90

■K L T M 錫 (Mドル/キロ、出来高トン)
(19日) (20日)
相場 81.51 -
出来高 25 -
ドル建て価格 19450 -
O Dレート 3.7600 3.7600
M \$ / U S \$ レート 4.1906 4.1890
採算円/キロ 2471 -
U S \$ 採算円/キロ 2217 -

L M E 在庫(トン)
在庫 増減
銅 151,625 ▲9,400
錫 3,055 ▲30
鉛 110,175 ▲400
亜鉛 123,625 ▲825
アルミ 1,070,925 4,575
アルミ合金 12,660 0
北米特殊A L 合金 139,320 ▲320
ニッケル 215,328 ▲114

コメックス銅在庫(トン)

144,424 ▲1,752
上海在庫(トン) 銅 134,744 ▲7,490
(11/16現在) アルミ 765,353 ▲15,455
亜鉛 39,675 2,297
鉛 8,845 ▲589

NYカーブ 銅 6254.00 ~ 6255.00 12.50
アルミ 1930.50 ~ 1931.50 ▲15.50

上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込

銅 アルミ 亜鉛 鉛
12月限 49630 13770 21850 18560
1月限 49660 13790 21585 18300
前日比 100 65 140 145
出来高 75184 34656 80908 37120

※20日のKLTMは休場です。19日ドル・円TTSの値を「113.73」に改めました。

非鉄金属製品相場

(11月20日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	980	1010	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	990	1020	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	1150	1210	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	1190	1200	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	850	890	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	950	1010	<b>軽圧品(仲値)</b>	大阪	東京
銅条1.5×100	960	1010	アルミ箔0.007ミリ	945	935
銅線0.9ミリ	1040	1070	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	960	1010	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	1240	1250	〃 5052板	650	550
黄銅小板2.0ミリ	820	840	〃 5083板	665	565
〃 0.3ミリ	845	860	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	1000	1050	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	1395	1350	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	1345	1370	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	660	700	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	690	730			
四角棒	720	760	<b>貴金属(一般小口向け)</b>		
鍛造用	700	740	白金(グラム)	◎ 3438	
ネーパル	800	840	パラジウム(グラム)	◆ 4638	
高力	800	840	金(グラム)	◆ 4828	
黄銅線6ミリ	1070	1120	銀(キログラム)	◆ 59400	
黄銅平角線ロール仕上	1260	1325			
黄銅条1.5×100	815	865	<b>レアメタル輸入価格</b>	9月通関 (CIF)	
リン青銅板一般用1.0ミリ	1860	1840	金属ケイ素(99.99%未満)	236	
〃 バネ用0.3ミリ	2080	2050	モリブデン酸化物	2218	
リン青銅棒25ミリ	2130	2140	タンタル	52046	
リン青銅線3ミリ	2280	2260	マグネシウム	283	
洋白板一般用1.0ミリ	2690	2670	コバルト	9670	
〃 バネ用1.0ミリ	2880	2860	インジウム	30619	

合金鉄	9月輸入単価 (CIF)
フェロマンガン2%以上炭素含有	135
〃 その他	271.5
フェロシリコン55%以上	170
フェロクロム4%以上炭素含有	153.9
フェロモリブデン純分60%以上	2028
フェロバナジウム	6649
フェロニッケル33%未満	427.4
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

減摩合金	11月16日改定	銅合金地金	11月16日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪 東京
1種	2705	BC 1種	800 -
2種	2635	2種	980 -
3種	2560	3種	1025 -
4種	2260	6種	855 -
5種	2180	7種	895 -
7種	885	YBSC 3種	705 -
8種	795	LBC 3種	990 -
9種	710	PBC 2種	1045 -

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(11月20日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		37,000 ~ 41,000(1)	
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値
1号銅線	659	656	電気銅	◎720	◎715	◎722	◎717	750(16)	金 4451(20)
2号銅線	599	—	電気亜鉛	335	330	335	330	286(12)	銀 53,600(20)
上銅(新切)	631	630	蒸留亜鉛	323	318	323	318	電気亜鉛	352(16)
雑ナゲット	567	569	ダイカスト亜鉛2種	280	274	280	274	錫(99.99%)	3,650(1)
並銅	576	574	再生亜鉛(98%)	245	240	245	240		
下銅	544	545	電気鉛	274	269	274	269		
銅削粉	547	549	再生鉛1号	256	249	256	249		
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	261	256	261	256		
新切黄銅セバ	492	495	錫1号	2350	2300	2350	2300		
コーベル	470	465	アンチモン	1150	1100	1150	1100		
黄銅棒地	460	457	ニッケル(メッキ用)	1500	1450	1500	1450		
黄銅削粉	457	453	コバルト	9500	9200	9500	9200		
並黄銅	435	431	セレニウム	4400	4200	4400	4200		
黄銅ラジエター	343	341	ビスマス	1300	1200	1300	1200		
交叉ラジエター	380	365	カドミウム	500	450	500	450		
黄銅鑄物	436	—	水銀	1800	1700	1800	1700		
山送り(55%)	218	—	アルミ地金99.70%	◆251	◆247	◆253	◆249		
上青銅鑄物	515	—	アルミ二次地金99%	205	200	205	200		
並青銅鑄物	504	512	〃 90%	195	190	195	190		
上青銅鑄物削粉	509	508	アルミ二次合金ADC12	314	309	317	312		
並青銅鑄物削粉	496	498	鑄物用C2BS	339	334	341	336		
新切リン青銅(伸銅)	—	663	青銅合金地金3種	970	960	1020	1010		
〃 (鑄物)	641	—	〃 6種	825	815	830	820		
リン青銅削粉	542	536	ハンダ錫60%	1855	1815	1880	1850		
新切洋白(電子材)	549	546	〃 50%	1635	1585	1660	1630		
新切亜鉛	144	144	〃 40%	1475	1415	1435	1405		
ダイカストくず	120	120	減摩合金2種	2620	2590	2625	2595		
亜鉛ドロス	118	108	〃 4種	2245	2220	2250	2220		
上鉛	100	98	〃 7種	855	805	855	805		
電池巢鉛ケース込	37	34	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		40	45		
活字鉛	95	92		〃 ダライ粉		25	30		
新切アルミ1級	◆153	◆156		13クローム 新切		18	16		
新切サッシ1級	◆154	◆155		ハイス 9種		130	130		
新切合金1級	◆144	◆145		〃 ダライ粉		—	—		
機械鑄物1級	◆111	◆111							
ビス付サッシP	◆99	◆102							
合金削粉P	◆80	◆83							
込ガラP	◆78	◆80							
カン・バラ	◆70	◆77							